

平成26年行政事業レビューシート

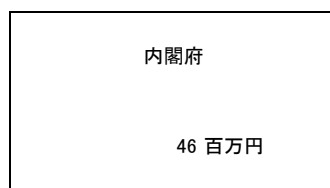
(内閣府)

事業名	独立行政法人国立公文書館 施設整備に必要な経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者			
事業開始・ 終了(予定) 年度	平成22年度～終了(予定) なし		担当課室	公文書管理課		笹川 武			
会計区分	一般会計		政策・施策名	—					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	公文書館法(昭和62年12月15日 法律第115号) 国立公文書館法(平成11年6月23日 法律第79号) 公文書等の管理に関する法律(平成21年7月1日 法律		関係する計画、 通知等	独立行政法人国立公文書館中期目標等					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	独立行政法人国立公文書館本館建物の耐震改修工事ならびにつくば分館における設備改修工事を実施することにより、国民共有の知的資源である歴史資料として重要な公文書その他の文書(歴史公文書等)を保存及び一般の利用に供すること等を目的とした、当館の事業実施にかかる安全・安心が確保されるとともに、特定歴史公文書等の適切な保存及び利用を図る。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	平成22年度から24年度においては、独立行政法人国立公文書館本館建物の耐震改修等工事に要する経費であり、本館建物は昭和46年に建設され、築40年が経過しているとともに、昭和56年の建築基準法施工令改正で求められた耐震基準を満たしていないことから、平成19年に国土交通省関東地方整備局による耐震調査を実施した結果、最も緊急度の高いAランク評価(緊急に改修等の措置を講じる必要がある。)となったため、平成22年度から3ヶ年で緊急に補強等の措置を講ずるべく、耐震改修等工事に着手し24年度に竣工した。25年度においては、つくば分館改修工事(書架増設等)を実施するとともに、26年度にはつくば分館における自動火災報知機設備更新を図るなど特定歴史公文書等の保存・管理義務を間断なく果たすため、施設の整備を図る。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	254	253	46	36	43		
		補正予算	—	—	—	—			
		前年度から繰越し	110	122	—	—			
		翌年度へ繰越し	122	—	—	—			
		予備費等	—	—	—	—			
	計		242	375	46	36	43		
	執行額		242	371	46				
執行率(%)		100%	98.90%	99.49%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)
	本館建物の耐震改修工事(22年度から3箇年計画)及びつくば分館の施設改修工事を実施することにより、一般来館者の安全と国民共有の財産である貴重な歴史公文書等の安定的な保存と利用が可能となる。			成果実績	百万円	242	371	46	
				目標値	進捗率(%)	40.80%	100%	100%	100%
				達成度	%	40.80%	100%	100%	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	平成22年度から3箇年計画で総額627百万円により本館建物の耐震改修工事を実施するとともに、平成25年度においてはつくば分館改修工事(書架増設等)を実施した。			活動実績	百万円	242	371	書架延長 600m	—
				当初見込み	百万円	254	253	書架延長 600m	36
単位当たり コスト	算出根拠				単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	事業費総額 書架増設後延長距離 34,920,900円 / 600m =58,201円(円/m)			単位当たり コスト		事業費総額 延床面積 626,535,758円/6,865.59㎡		58,201	—
				計算式	/	=91,257(円/㎡)		算出根拠欄 に記載	—
平成 26・ 27 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由					
	独立行政法人国立公文書館運営 費交付金	46	43						
計	46	43							

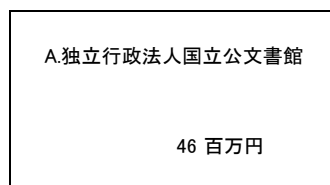
事業所管部局による点検・改善						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費 必要投入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	平成25年にはつくば分館の特定歴史公文書等の受入れ量を確保するべく書架の増築等をおこなった。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			-		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	工事の実施にあたり仕様書の策定等を外部に委ねるなど効率性の高い調達を実施した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	書架増設等工事の実施により、国民共有の知的資源である歴史資料として重要な公文書その他の文書（歴史公文書等）の保存に供すること等を目的とした工事をおこない、当館の事業実施の万全を確保した。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	平成25年度においては、国民共有の知的資源である歴史図書として重要な公文書その他の文書（歴史公文書等）の保存に供すること等を目的としたつくば分館における書架増設工事をおこなうとともに、平成26年度においては、既存設備の耐用年数や老朽化の状況等を勘案しつつ、つくば分館における庁舎設備改修工事を実施する。				
	改善の方向性	既存設備の耐用年数や老朽化の状況等を見据え、整備の優先順位等を精査し、効果的・効率的な整備の実施に努めている。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	既存設備の耐用年数や老朽化の状況等を見据え、整備の優先順位等を精査し、効果的・効率的な整備の実施に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	適切な特定歴史公文書等の保存管理に向け、設備の更新時期を見定めつつ、今後も効果的・効率的な整備の実施に努めていく。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	0005	平成24年	0004	平成25年	0119

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

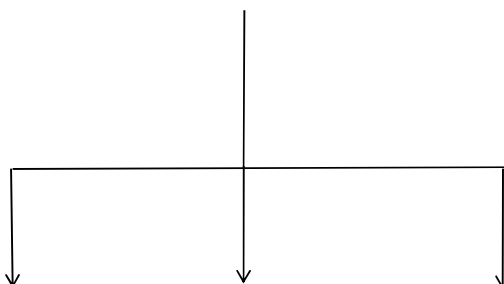
【平成25年度執行ベース】



〔補助金の交付決定〕



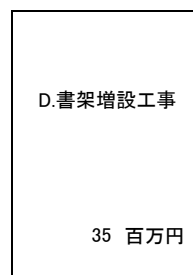
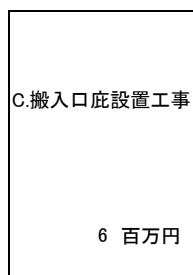
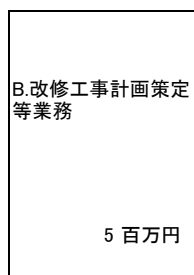
〔事業の実施〕



【直接実施】

【直接実施】

【直接実施】



補助金	46 百万円
繰延べ	△ 0.2 百万円
決算額	46 百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.独立行政法人国立公文書館			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費 補助金	つくば分館における書架増設等工事	46			
計		46	計		0
B.改修工事計画策定等業務			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
設計料	つくば分館における書架増設等工事における 工事計画策定等業務	5			
計		5	計		0
C.搬入口庇設置工事			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	つくば分館における搬入口庇設置工事	6			
計		6	計		0
D.書架増設工事			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	つくば分館における書架増設工事	35			
計		35	計		0

支出先上位10者リスト

A. 独立行政法人国立公文書館

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立公文書館	独立行政法人国立公文書館施設整備費補助金	46	—	—

B. 改修工事計画策定等業務

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公共建築協会	つくば分館における書架増設等工事における工事計画策定等業務	5	1	—

C. 搬入口底設置工事

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	榎飯塚工務店	つくば分館における搬入口底設置工事	6	2	—

d. 書架増設工事

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	榎オカモトヤ	つくば分館における書架増設工事	35	3	—

※落札率については、他の契約の予定価格を類推されるおあそれがあるため公表しない。